

# コンテンツ衛星配信サービス “HitPopsサービス”向け配信システム

脇本浩司\* 福田 築\*  
吉田 浩\*\*  
稲垣尚史\*\*\*

## 要 旨

映像や音声を駆使したコンテンツニーズが本格化し、また、ネットワーク経由でのコンテンツ配布が普及してきている。こうした中で、三菱電機では、(株)ヒットポップスが企画しているブロードバンドサービス“HitPopsサービス”の基盤部分の開発を行った。

HitPopsサービスは、ブロードバンドサービスを行っているプロバイダに衛星通信回線を使ったマルチキャストでコンテンツを配布するサービスである。三菱電機では、HitPopsサービスの主要サービスである“HitStreamサービス”と“HitWebサービス”の基盤部分を開発した。

HitStreamサービスは、複数の動画を同時にデータセンターから衛星経由ですべてのユーザー受信局に配信するサービスであり、①チャンネル管理、②コンテンツ・番組管理、③番組情報の配布からなっている。さらに、お知らせやイベント情報の告知用のWebサーバの更新管理も実現

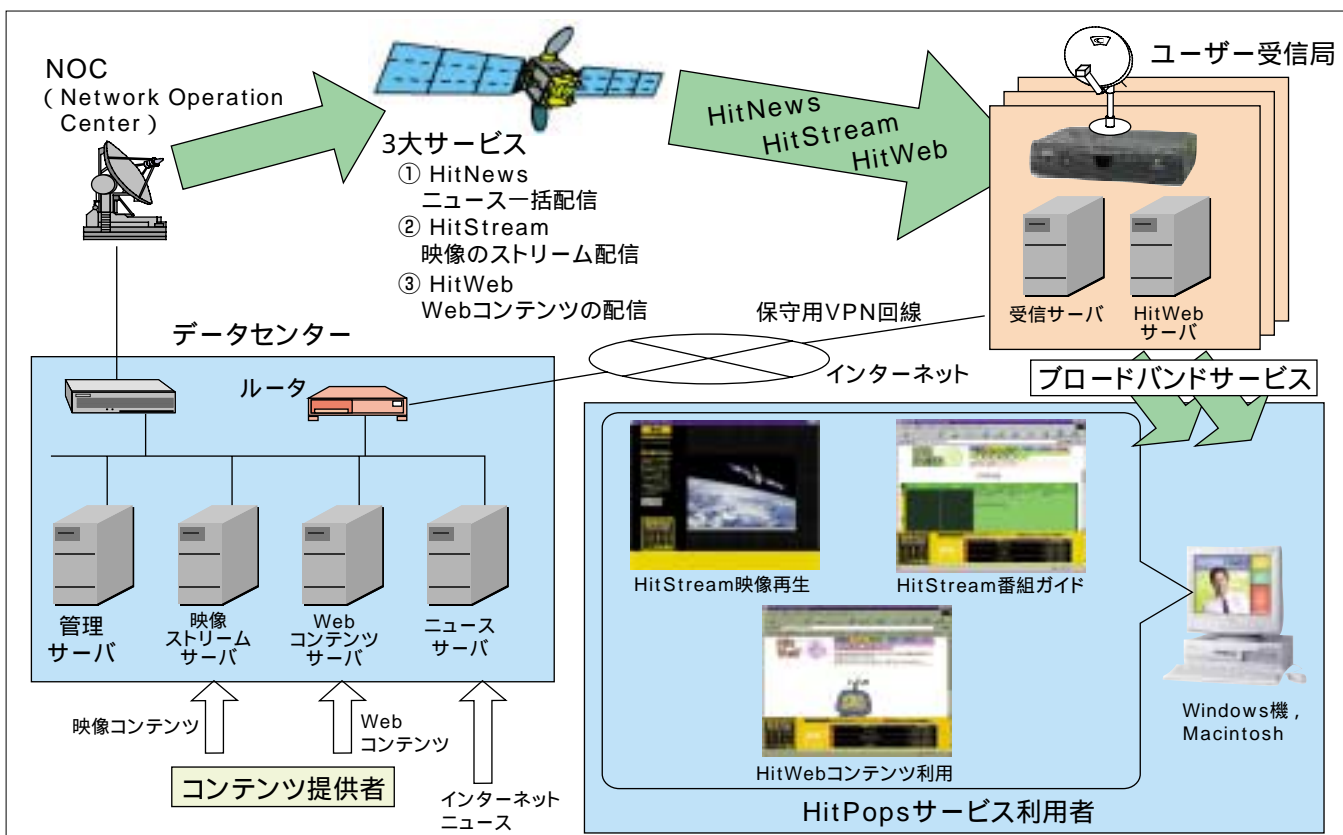
している。

HitWebサービスは、Webコンテンツをあらかじめユーザー受信局に送り込むことにより、映像や音声を含んだ“重い”Webコンテンツを快適に利用できるようにするものである。実現に際しては、特性に合わせた配信スケジュールを設定できるなど効率的な配信を可能とし、また、受信確認を行えるようにしている。

また、“HitPops MediaCreator Pro”を提供し、映像融合型のWebコンテンツの制作を支援している。

HitPopsサービスは、2000年12月現在、実験展開中であるが、今後もシステム構築に協力していくとともに、ノウハウを他のコンテンツ配信システムにも活用していく予定である。

(注)“HitPops”“HitStream”“HitWeb”は、宇宙通信(株)の登録商標である。



## HitPopsシステムの概要

①サービスの概要：ユーザー受信局に対し、映像のストリーム配信、Webページの配信、ニュースの一括配信サービスを行う。②システムの特長：ユーザー受信局のブロードバンド回線と衛星回線を結んで、最終視聴者までブロードバンドで接続できる。③技術的特長：マルチキャスト配信を行う。Webページのスケジュール配信を行う。④システムの応用例：拠点を多数持ち、その拠点にLANを張り巡らす企業に、同様のシステムを構築できる。本社から各支店・支社に対し、映像や共有情報(経理情報、図面)をマルチキャストでストリーム配信、又は一括配信できる。